

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 中広

コード番号 2139 URL <http://www.chuco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 一俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 中島 永次

TEL 058-247-2511

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,527	4.8	73	6.4	75	10.5	45	31.0
26年3月期第1四半期	1,457	—	68	—	68	—	34	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 48百万円 (38.3%) 26年3月期第1四半期 35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	7.00	6.83
26年3月期第1四半期	5.37	5.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,642	1,038	39.3
26年3月期	2,785	1,027	36.9

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 1,038百万円 26年3月期 1,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	1.9	180	14.3	180	14.8	110	25.2	16.88
通期	6,600	5.1	520	19.5	520	17.7	320	16.1	49.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	6,762,000 株	26年3月期	6,754,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	243,864 株	26年3月期	243,864 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	6,516,378 株	26年3月期1Q	6,474,193 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年6月30日)におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動により、やや弱含みの状況となっております。

このような状況下、当社グループにおきましては、主力のフリーマガジンを中心に、業容の拡大に努めてまいりました。

その結果、広告の受注は順調に伸び、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は1,527,731千円(前年同期比4.8%増)、売上総利益は670,018千円(前年同期比11.0%増)となりました。

利益面では、営業利益は73,317千円(前年同期比6.4%増)、経常利益は75,153千円(前年同期比10.5%増)、四半期純利益は45,585千円(前年同期比31.0%増)となりました。

a. メディア事業

メディア事業のフリーマガジンでは、平成26年3月の愛知県名古屋市内5誌同時創刊により、名古屋市内全域を配布エリアとしたことを全面的にアピールし、広告受注に繋がりました。また当社グループ事業の全国展開としてV C(※)契約を推進し、当第1四半期連結累計期間において、フリーマガジンで1社、イベント・セミナー事業で1社と契約を締結いたしました。

これらの結果、メディア事業の売上高は878,908千円(前年同期比9.6%増)となりました。

なお、平成26年6月末現在、当社が発行するフリーマガジンは47誌、発行部数276万部となり、V C契約による発行も合わせますと64誌、総発行部数370万部となりました。

また、当社が運営いたします地域みっちり生活情報総合ポータルサイト『フリモ』(furimo.jp)の会員数は104,130名、掲載店舗数は19,248件となっております。

※V Cとは、複数の仲間が独立性を保ちながら志を共に共同で企画・営業・運営をする組織。

地域社会に貢献するというボランティア精神(Volunteer Spirit)と事業成熟(Win Victory)を目指します。

b. 広告S P事業

広告S P事業では、消費税増税前の駆け込み需要の影響から、売上高は648,823千円(前年同期比0.9%減)となり、前年同期と比較して微減となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて143,572千円減少し、2,642,308千円となりました。これは主に現金及び預金が82,530千円、受取手形及び売掛金が34,335千円及び繰延税金資産が19,807千円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて154,533千円減少し、1,603,571千円となりました。これは主に賞与引当金が41,071千円、未払費用が11,641千円増加したものの、未払法人税等が111,924千円、買掛金が68,130千円、長期借入金金が29,583千円及び未払金が10,820千円減少したこと等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比べて10,960千円増加し、1,038,736千円となりました。これは主に利益剰余金が6,524千円、その他有価証券評価差額金が3,235千円増加したこと等によるものであります。

なお、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は39.3%であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日発表の「平成27年3月期の連結業績予想」に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	673,003	590,472
受取手形及び売掛金	724,341	690,005
商品	4,649	7,090
仕掛品	19,878	13,246
貯蔵品	729	729
繰延税金資産	31,867	12,059
その他	67,773	64,553
貸倒引当金	△6,970	△6,181
流動資産合計	1,515,273	1,371,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	255,790	253,217
土地	695,382	695,382
建設仮勘定	607	-
その他(純額)	81,389	76,040
有形固定資産合計	1,033,169	1,024,639
無形固定資産	44,273	42,689
投資その他の資産		
投資有価証券	59,317	63,628
差入保証金	154,438	160,109
その他	29,802	29,643
貸倒引当金	△50,393	△50,378
投資その他の資産合計	193,164	203,003
固定資産合計	1,270,607	1,270,332
資産合計	2,785,880	2,642,308

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	540,847	472,717
短期借入金	272,000	262,000
1年内返済予定の長期借入金	118,332	118,332
未払金	51,601	40,781
未払費用	58,183	69,824
未払法人税等	125,347	13,422
預り金	23,363	35,116
賞与引当金	52,749	93,821
その他	75,666	94,132
流動負債合計	1,318,091	1,200,149
固定負債		
長期借入金	356,845	327,262
リース債務	70,630	63,974
その他	12,537	12,185
固定負債合計	440,012	403,422
負債合計	1,758,104	1,603,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	382,550	383,150
資本剰余金	73,050	73,650
利益剰余金	581,600	588,125
自己株式	△15,753	△15,753
株主資本合計	1,021,446	1,029,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,329	9,565
その他の包括利益累計額合計	6,329	9,565
純資産合計	1,027,776	1,038,736
負債純資産合計	2,785,880	2,642,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,457,159	1,527,731
売上原価	853,708	857,713
売上総利益	603,451	670,018
販売費及び一般管理費	534,558	596,701
営業利益	68,893	73,317
営業外収益		
受取利息	121	101
受取配当金	461	486
受取賃貸料	3,034	3,234
その他	1,292	2,209
営業外収益合計	4,910	6,031
営業外費用		
支払利息	2,170	1,683
支払手数料	1,627	773
車両事故損失	782	1,737
その他	1,206	-
営業外費用合計	5,787	4,194
経常利益	68,016	75,153
特別利益		
固定資産売却益	89	-
段階取得に係る差益	1,950	-
負ののれん発生益	1,045	-
特別利益合計	3,084	-
特別損失		
固定資産除却損	7,005	-
投資有価証券評価損	-	1
投資有価証券売却損	-	13
特別損失合計	7,005	14
税金等調整前四半期純利益	64,095	75,139
法人税、住民税及び事業税	17,535	9,849
法人税等調整額	11,768	19,703
法人税等合計	29,303	29,553
少数株主損益調整前四半期純利益	34,791	45,585
四半期純利益	34,791	45,585

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	34,791	45,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	508	3,235
その他の包括利益合計	508	3,235
四半期包括利益	35,300	48,821
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,300	48,821
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	メディア事業	広告SP事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	802,178	654,981	1,457,159	—	1,457,159
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	802,178	654,981	1,457,159	—	1,457,159
セグメント利益	105,073	80,161	185,234	△116,341	68,893

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に総務及び経理等の管理部門及びクリエイティブ部門にかかる一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益として、株式会社エルアドの発行済株式の全てを取得し、同社を連結子会社としたことによる1,045千円を計上しております。

なお当該負ののれん発生益は、各報告セグメントに配分していない全社の特別利益であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	メディア事業	広告SP事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	878,908	648,823	1,527,731	—	1,527,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	878,908	648,823	1,527,731	—	1,527,731
セグメント利益	110,743	84,047	194,723	△121,474	73,317

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に総務及び経理等の管理部門及びクリエイティブ部門にかかる一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。